・この書面の写しは相手にも交付します。非開示を希望する情報は、記載を適宜省略してください。
・欄内に書き足りないときには、適宜、別紙を付けて下さい。
・状況が分からない項目については、記入の必要がありません。
・書面の提出方法は、裁判所の指示に従って下さい。

令和　　年（家　　）第　　号

子の監護に関する陳述書

令和　　年　　月　　日

氏　名　　印

1　私の状況

(1) 最終学歴及び職歴

	時　期	学校・職種・業種等
学歴	年　　月	中退・卒業
職歴	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	

(2) 現在の職業（複数の仕事をしている場合は備考欄に記載）

業　種	
勤務時間	午前・午後　　時　　分 ～ 午前・午後　　時　　分
備　考	（残業、公休日、平均勤務日数等の実情）

(3) 経済状況（収入・支出）

収入	税込年収　　円　（手取り月収：　　円） 賞　与　　円 × 年　　回（総額　　円） 公的扶助（児童手当等）　　円（年額） その他（　　）　月額　　円	
主たる支出	家　賃　月額　　円 教育費　月額　　円 （保育料）	光熱費　月額　　円 医療費　月額　　円 保険掛金　月額　　円
	その他（　　）　月額　　円	
負債	□住宅ローン　総額　　円（返済月額　　円） □　　総額　　円（返済月額　　円）	

(4) 住居の状況

種　別	□一戸建　□一戸建（借家）　□分譲マンション　□賃貸マンション □公営住宅　□社宅　□官舎　□その他（　　）		
所有者		面積（建坪）	
間取り	□１ＬＤＫ　□２ＤＫ　□２ＬＤＫ　□３ＤＫ　□３ＬＤＫ　□４ＬＤＫ □その他（　　） ペット　□有（　　匹）　□無		

(5) 同居者

続柄	氏　　名	年齢	学籍・職業	月　収	健康状態（持病等）

(6) 健康状態・日常生活

健康状態 （既往歴・通院の有無等）	□健康 □
日常生活のスケジュール （起床、出勤、帰宅時刻、子と過ごす時間等を記載）	

２　子の状況について（子が複数いる場合は、コピーするなどして子ごとに記載してください。）

【子の名前：　　】

(1) 生育歴や主な監護者

時期・内容	発達の状況、印象に残る出来事 ※出欠や学業の状況、保育士や担任教諭から指摘された事項、交友関係等	監護の実情・主な監護者 ※父母の役割分担(授乳、食事の準備・世話、おむつ交換、入浴、寝かしつけ・夜泣きへの対応、園の送迎・連絡・行事参加、健診、予防注射、病気への対応等)
年　月　日 出 生	出産時の体重：　　g	
年　　月 (　　) 保育園・幼稚園 入所		
年　　月 (　　) 小学校入学		
年　　月 (　　) 中学校入学		
現　在	(　　)園・小学校・中学校・高校　　年　　組に在籍 所在地： 電　話：	

(2) 心身の状況

体格 年　月　日現在	身長　　cm、　体重　　kg
健康状態 （既往症、持病、通院の有無等を具体的に記載）	□健康　□以下の持病あり

(3) 性格・行動傾向、現在特に関心を持っていること等

(4) 日常生活（起床、食事、登下校、帰宅後の過ごし方、入浴、就寝の時刻等のほか、習い事をしている場合は曜日や時間帯について具体的に記載）

時 刻	平　日	時 刻	休　日
:	起床 就寝	:	起床 就寝
子の食事を準備している人は		□ 私　□	
子と入浴をともにしている人は		□ 私　□	
子を寝かしつけている人は		□ 私　□	
保育園や学校の行事への参加者は		□ 私　□	
子の健康管理者（通院、検診への同行）は		□ 私　□	

(5) 父母の紛争に対する認識の程度等（親等からの説明の有無、その内容、子の反応等）

３　監護者（親権者）となった場合の監護方針

(1) 今後の監護・教育方針（転居、転職、子の転校等、監護状況の変更の可能性を含む。）

(2) 監護補助者（育児の協力者）の有無、子との関係、現在及び今後の具体的な援助の内容

４　子と離れて暮らしている親と子の面会交流について

(1) 現状

面会交流の有無	□有　　□無
有る場合の具体的方法	
無い場合の事情等	

(2) 面会交流時の子の様子（前後の様子を含め、子の表情、言動等を具体的に記入）

(3) 今後の面会交流についての方針等（面会交流について、子や他方の親に配慮できること等）

（令和５年８月版）